

I 第12週の発生動向 (2016/3/21~2016/3/27)

1. インフルエンザについては、八戸保健所、東地方+青森市保健所、むつ保健所管内で**警報**が、上十三保健所、弘前保健所、五所川原保健所管内で**注意報**が続いています。
2. 流行性耳下腺炎については、東地方+青森市保健所管内で**注意報**が発令されました。

II 第12週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、**警報・注意報**については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (八戸保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科															
インフルエンザ	252	19.38	217	14.47	180	12.00	103	14.71	221	24.56	123	20.50	1096	16.86	-45
小児科															
RSウイルス感染症															-4
咽頭結膜熱	1	0.13	2	0.22									3	0.07	-13
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	2.38	16	1.78	28	2.80	2	0.40	5	0.83	4	1.00	74	1.76	-21
感染性胃腸炎	31	3.88	24	2.67	51	5.10	7	1.40	23	3.83	15	3.75	151	3.60	-53
水痘	1	0.13			1	0.10			2	0.33	2	0.50	6	0.14	2
手足口病															0
伝染性紅斑	3	0.38									1	0.25	4	0.10	-12
突発性発しん	4	0.50			6	0.60			3	0.50			13	0.31	0
百日咳															0
ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎	34	4.25	2	0.22					3	0.50			39	0.93	18
眼科															
急性出血性結膜炎															0
流行性角結膜炎					2	1.00							2	0.18	-1
基幹															
クラミジア肺炎															0
細菌性髄膜炎															0
マイコプラズマ肺炎											5	5.00	5	0.83	-2
無菌性髄膜炎	1	1.00											1	0.17	1
感染性胃腸炎(ロタウイルス)					2	2.00			1	1.00			3	0.50	-3

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- ・結核(二類全数把握疾患): 八戸1人、五所川原1人(2016年計:55人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(五類全数把握疾患): 八戸1人(2016年計:8人)
- ・梅毒(五類全数把握疾患): 弘前1人(2016年計:3人)

IV 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日です。

- ・インフルエンザ患者(鼻汁、2/8)・・・インフルエンザウイルス AH1pdm09 (オセルタミビル(商品名タミフル)感受性株): 八戸1人

感染症の窓

インフルエンザ(五類定点把握疾患)

2015/16シーズン5

全国のインフルエンザの発生状況について、定点当たり報告数の推移をみると、2016年第6週のピーク以降減少傾向です(図1)。全国の保健所地域で第10週現在、警報レベルを超えているのは455箇所(47都道府県)で、注意報レベルを超えているのは72箇所(34都道府県)でした。

全国では第10週以降減少傾向にありますが、青森県では横ばいで推移していることから注意が必要です(図1)。第12週現在、警報が八戸保健所、東地方+青森市保健所、むつ保健所管内で、また、注意報が上十三保健所、弘前保健所、五所川原保健所管内で継続しています。

また、今シーズン第12週までに県内で報告されたインフルエンザ患者12967人の型別を迅速診断キットで調べた結果、A型(重複感染者含む)9476人(73%)、B型(重複感染者含む)3153人(24%)でした。第10週以降は、B型がA型の報告数を上回っています(図2)。

なお、国内のインフルエンザウイルスの検出状況を見ると、直近の5週間(2016年第7~11週)ではAH1pdm09の検出割合が多く、次いでB型、AH3亜型の順でした。

【参考】厚生労働省 HP、青森県感染症発生情報 2016年第7週報



図1: 2015/16シーズンにおける定点当たり報告数の推移(2016年第1週~2016年第12週)



図2: 型別報告数の推移(2015年第50週~2016年第12週)

V 県内インフルエンザ情報（2015年第49週～2016年第12週）

第12週の患者報告数は1096人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは1075人【A型：296人、B型：779人】でした。

警報レベル開始基準値：30人/定点、警報終息基準値：10人/定点、注意報基準値：10人/定点
 （※ 警報注意報基準値は保健所ごとの定点あたり報告数が基準となっています。）

保健所管内別届出人数（人）

週	49	50	51	52	53	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方		2					4	2	7	5	6	7	5	2	2	5	8
弘前			1	8	9	32	62	194	195	212	222	130	123	137	158	241	217
八戸				2	3	37	217	396	490	399	310	190	205	167	201	166	180
五所川原					6	14	38	84	84	125	163	119	104	52	50	73	103
上十三		1			1	16	35	89	178	232	264	251	236	215	160	201	221
むつ			2	11	2	6	24	40	86	159	197	241	184	175	219	222	123
青森市		1	5	23	14	37	83	264	328	455	481	282	241	250	258	233	244
合計	0	4	8	44	35	142	463	1069	1368	1587	1643	1220	1098	998	1048	1141	1096

A型（迅速診断キットによる型別です）(人)

週	49	50	51	52	53	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方		1					4	2	7	5	6	6	1	1	1	3	3
弘前			1	8	9	32	61	193	194	208	218	124	103	90	64	33	28
八戸				2	3	34	215	377	467	354	282	168	181	128	119	84	67
五所川原					6	14	37	84	82	125	160	117	92	39	10	7	11
上十三		1			1	14	34	80	159	202	208	211	149	143	85	122	96
むつ			2	11	2	6	22	36	60	98	144	163	122	104	110	138	63
青森市		1	5	23	12	37	82	252	307	422	453	236	165	98	56	39	28
合計	0	3	8	44	33	137	455	1024	1276	1414	1471	1025	813	603	445	426	296

B型（迅速診断キットによる型別です）(人)

週	49	50	51	52	53	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方		1										1	3		1	2	4
弘前							1	1	1	4	4	6	20	47	94	208	189
八戸						3		6	10	10	10	8	15	32	80	73	108
五所川原									2		3	2	12	13	40	66	92
上十三						2	1	8	16	22	46	26	74	53	66	64	115
むつ							2	4	26	61	53	78	62	71	109	84	60
青森市					2		1	6	9	11	16	38	67	138	191	188	211
合計	0	1	0	0	2	5	5	25	64	108	132	159	253	354	581	685	779

年齢区分別(人)

週	49	50	51	52	53	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
～5ヶ月								3	3	5	7	7	3	2	6	1	1
～11ヶ月						4	7	13	12	26	35	18	16	16	11	16	18
1歳				1	2	5	23	47	77	82	75	64	46	53	46	43	36
2歳				1	4	3	16	47	65	89	78	58	45	48	44	44	39
3歳				1	1	1	17	50	73	90	80	53	58	34	42	45	60
4歳					1	8	25	63	116	94	94	76	74	71	64	61	68
5歳				1	2	5	23	76	122	89	111	95	82	74	63	76	63
6歳				1	1	3	29	70	96	107	101	64	67	67	54	74	61
7歳		1	2	6	1		13	72	72	103	101	71	55	62	57	59	55
8歳				4	1	3	14	66	55	87	54	57	62	43	47	65	67
9歳			1	3		2	7	58	64	79	59	54	50	38	35	63	47
10～14歳		2		4	1	4	29	99	145	220	201	154	139	137	211	233	203
15～19歳		1	4	11	3	9	18	42	51	64	68	28	32	33	54	46	46
20～29歳				1	2	10	35	39	48	57	78	52	41	46	49	52	49
30～39歳				3	6	20	47	68	95	105	157	100	82	70	68	66	78
40～49歳			1	4	3	18	60	92	103	104	116	84	74	66	66	58	76
50～59歳				2	2	22	45	65	71	87	91	76	72	55	47	56	40
60～69歳				1	3	18	32	58	61	57	80	69	37	52	51	43	39
70～79歳					1	5	14	27	26	27	33	27	42	20	18	26	30
80歳以上					1	2	9	14	13	15	24	13	21	11	15	14	20

VI 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2016年第2週～2016年第12週）

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2	H28.1.11 ~ H28.1.17			レジオネラ症1人			
3	H28.1.18 ~ H28.1.24	劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人				
4	H28.1.25 ~ H28.1.31	アメーバ赤痢1人	クロイツフェルト・ヤコブ病1人				
5	H28.2.1 ~ H28.2.7						
6	H28.2.8 ~ H28.2.14	デング熱1人	E型肝炎1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 梅毒1人			
7	H28.2.15 ~ H28.2.21				E型肝炎1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人	
8	H28.2.22 ~ H28.2.28	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			
9	H28.2.29 ~ H28.3.6			梅毒1人			
10	H28.3.7 ~ H28.3.13		侵襲性肺炎球菌感染症1人			クリプトスポリジウム症1人	
11	H28.3.14 ~ H28.3.20						
12	H28.3.21 ~ H28.3.27		梅毒1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			

VII 結核(二類全数把握疾患) (2016年第2週～2016年第12週) (人)

週	期間	東青 (東地方保健所・ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (八戸保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
2	H28.1.11 ~ H28.1.17	3	1		1	2	
3	H28.1.18 ~ H28.1.24	1	3	2	2	1	
4	H28.1.25 ~ H28.1.31	1	1				
5	H28.2.1 ~ H28.2.7	2	5	1			
6	H28.2.8 ~ H28.2.14	1				1	1
7	H28.2.15 ~ H28.2.21	2		1	1		
8	H28.2.22 ~ H28.2.28	1	1	2		1	
9	H28.2.29 ~ H28.3.6		1	1	1	1	
10	H28.3.7 ~ H28.3.13		1	2			
11	H28.3.14 ~ H28.3.20		1	4			
12	H28.3.21 ~ H28.3.27			1	1		

VIII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国 (2016年第1週～第11週累計)

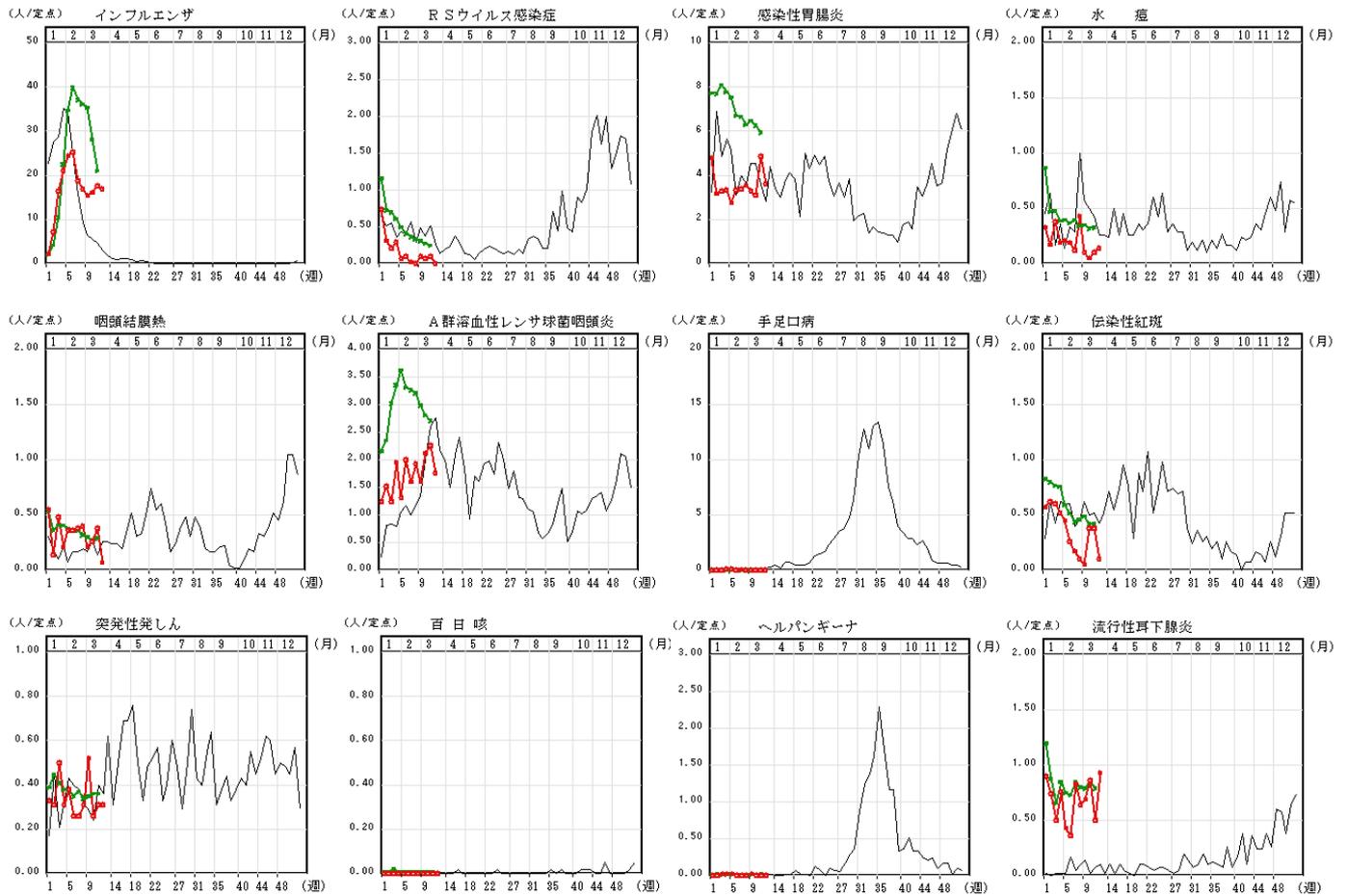
分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	回帰熱	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	マリア	レジオネラ症	リプトスビラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	
累積報告数	4482	33	135	9	2	83	77	3	1	2	2	1	36	57	3	4	230	3	240	48	287	253	2	
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性ノゾルエンガ菌感染症	侵襲性髄膜炎	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	パルモシスチス耐性腸内細菌科細菌感染症	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症									
累積報告数	45	119	303	11	73	13	675	46	710	26	13	6	23	4	7									

青森県 (2016年第1週～第12週累計)

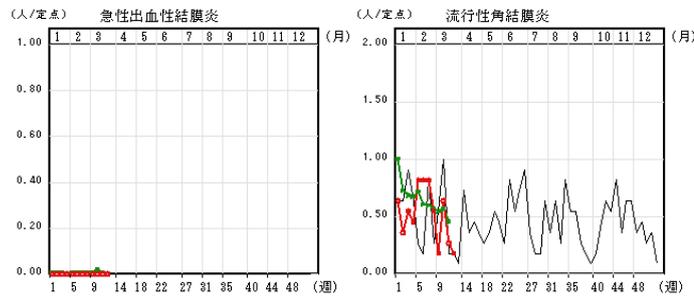
分類	二類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	E型肝炎	デング熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘(入院例)	梅毒
累積報告数	55	4	1	1	1	8	1	1	1	2	1	3

IX インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移 (2016年第12週、但し全国は前週)

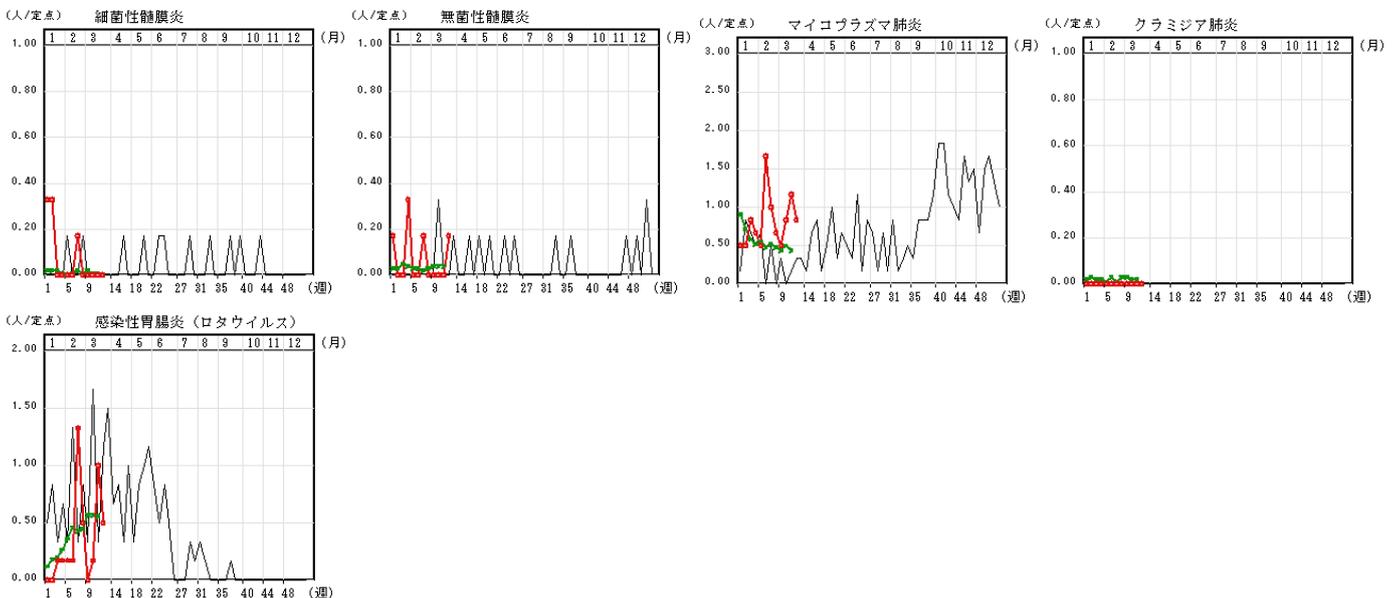
グラフの説明 ○—○は2016年青森県、——は2015年青森県、 ×—×は2016年全国



X 眼科定点把握疾患週別推移 (2016年第12週、但し全国は前週)



XI 基幹定点把握疾患週別推移 (2016年第12週、但し全国は前週)



XII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成17年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成28年第12週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第12週	介護・老人福祉関係施設	13	五所川原保健所

平成28年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月		2月				計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9週	10週	11週	12週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	3	0	0	0	1	4
	発症者数	0	84	0	0	0	13	97
児童・婦人関係施設等	件数	0	2	0	0	0	0	2
	発症者数	0	26	0	0	0	0	26
障害関係施設	件数	0	0	0	0	1	0	1
	発症者数	0	0	0	0	11	0	11
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	0	5	0	0	1	1	7
	発症者数	0	110	0	0	11	13	134